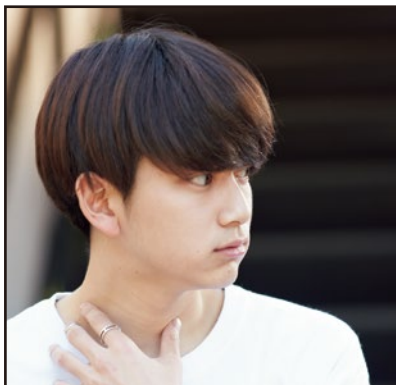


新しい時代の 選び方。

SENKYO HOUSE '19



公益財団法人 明るい選挙推進協会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



発行・公益財団法人 明るい選挙推進協会 〒102-0082 東京都千代田区一番町13-3 ラウンダクロス1番町7階
TEL: 03-6380-6891 FAX: 03-6380-5078 http://www.akarisenkyo.or.jp/

宝くじは、 みなさまの豊かな暮らしに 役立っています。

消防団の方々と
防災学習!

一輪車に乗れるようになりました~!

桜の若木が
こんなに育ったよ♪

みんなで仲良く
読み聞かせ!

街を華やかに
彩ります♪

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、さまざまなかたちで、
みなさまの暮らしに役立っています。

一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
http://jla-takarakuji.or.jp/



SENKYO HOUSE '19

選挙に詳しい先生
めいすいくん



選挙のめいすいくん

明るい選挙のイメージキャラクター。
投票箱がモチーフで、頭の縦線は投票用紙の挿入口、
お尻には鍵のしっぽが付いています。
今回は先生役ということで学者っぽいスタイルで登場です。

ここは大学生たちが集まり、
悩みや世の中のことについて話し合う、
とあるセミナーハウス。
今日も社会への疑問について話し合い、
先生が答えてくれています。
選挙に詳しい先生がいることから
「SENKYO HOUSE」と呼ばれています。



お買い物をするときにかかる消費税、アルバイトの給与に応じて支払う所得税など、私たちが納めている税金は、私たちの社会や暮らしを支えるために使われています。

その大切な税金をどのように使うかを決めているのが、選挙で選ばれた議員や知事・市区町村長です。

私たちに関係する、おもな税金の使い道

福祉

保育所や介護施設の運営など



インフラ整備

道路や橋、地下鉄や空港の建設や整備など



安全

消防や警察に関すること



教育

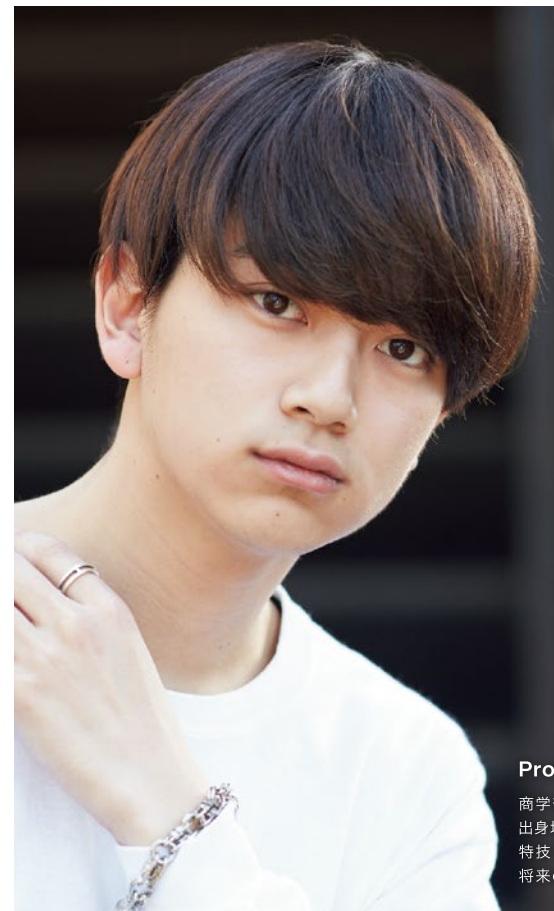
学校や図書館に関することなど



…などなど

これらの施設で働く公務員の給料も税金から賄われています。

あんまり考えたことも
なかったけど、
選挙って僕たちに
関係あるのかな？



Profile

商学部3年生
出身地：奈良県 趣味：映画鑑賞
特技：スティッチのモノマネ
将来の夢：アパレル系 or 広告系の仕事

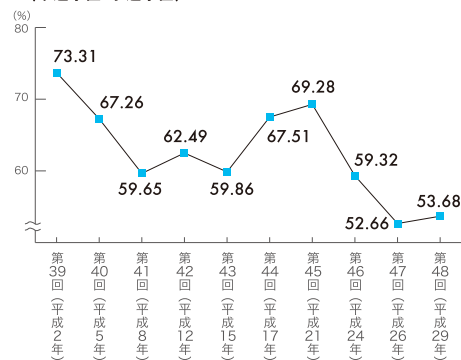
Answer

答えはYES。
選挙で選ばれた政治家が
私たちの身の回りのことを
決めているからです。

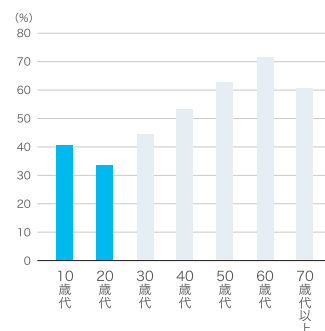


全体の投票率も下がっていますが、
18歳～20歳代の投票率はさらに低い状態が続いています。

衆議院議員総選挙投票率の推移
(中選挙区・小選挙区)

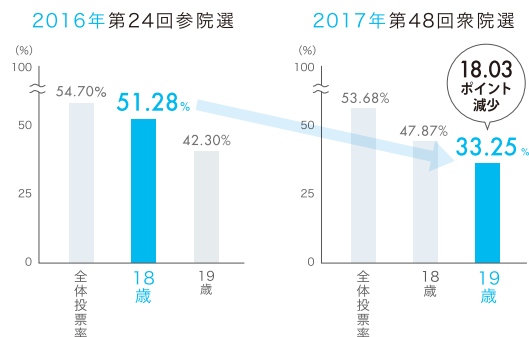


第48回衆院選年代別投票率



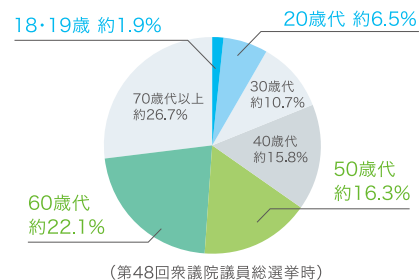
18歳・19歳の投票率

18歳選挙権の始まった
2016年に18歳だった
有権者の1年後の投票率が
とくに低下しています。



投票者数に占める 世代別投票者数の割合

世代別に投票した人の割合を比べると、
18～20歳代は50～60歳代の
約20%の人しか投票に行っていません。



若い世代が
投票に行かないと
どうなるの？

Profile

法学部4年生
出身: 神奈川県 趣味: 岩盤浴
特技: マジックキャッチ
将来の夢: 大家族を持つこと

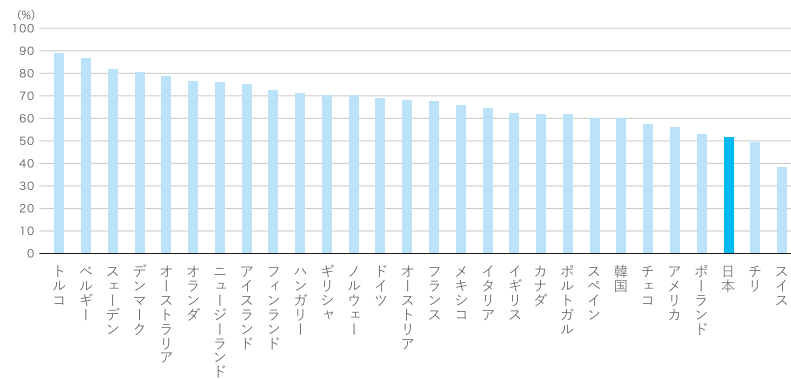
Answer

18歳～20歳代は
50歳～60歳代と比べて
人口も少ない少数派。
その上、投票率も低いまだと、
若者の意見は政治家に
届かなくなってしまうんです！





主な国の投票率 OECD「Society at a Glance 2019」より抜粋して作成(国会議員選挙(下院)の投票率)



トルコやベルギー、オーストラリアなどは、義務投票制を採用しています。

投票に行かないと罰金などのペナルティーがあるため、投票率は高くなります。

しかし、ペナルティーを逃れようと

「誰でもいいや」と投票する人もいたとも言われています。

スウェーデンやデンマークなどの北欧諸国は義務投票制ではありませんが

投票率が非常に高く、例えばスウェーデンでは、2018年の総選挙の投票率は

全体で87%、18-22歳では72%でした。投票率が高い要因の一つとしては、

学校単位で模擬選挙を行ったり、政党や候補者が学校に来たりと、

小さい頃から政治が身近であることが挙げられています。

何かと話題になるアメリカの選挙ですが、実は投票率はそんなに高くありません。

アメリカでは投票するために自分で有権者登録をしないといけなのです。

対して日本は、18歳になれば住民票を基に

自動的に選挙人名簿に登録されて投票できるようになります。

煩わしい手続きもなく、恵まれていると思いませんか？



Profile

経済学部3年生

出身:宮城県

趣味:野球・サッカー観戦、落語観賞、カメラ

特技:ボイストランペット、動画編集

将来の夢:アナウンサー

Answer

国によって選挙制度は様々です。
他の国の制度を調べて
日本と比較してみるのも
面白いですね。



地方選挙

みなさんのまちを住みやすくするために公共施設の運営、商店街の振興、ゴミの処理など様々な行政活動が地方自治体によって行われています。

地方議会議員選挙

都道府県議会や市区町村議会の議員を選ぶ選挙。議会の議員は、地域の条例や予算を決め、よりよいまちづくり・環境づくりを進めます。定数はそれぞれの地域の条例で決められていて、任期はいずれも4年です。

都道府県知事・市区町村長選挙

都道府県知事や市区町村長を選ぶ選挙。知事や市区町村長は、予算案や条例案をつくらせて議会に提出し、成立・制定された予算や条例の執行、地方税の徴収などを行います。任期はいずれも4年です。



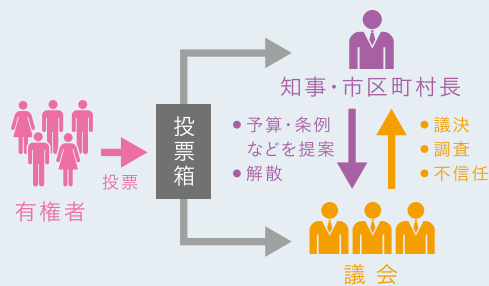
自分達のくらしに関する政治を行う人達を選ぶ選挙です。

地方自治の仕組みって？

地方自治は、議決機関としての議会と、執行機関としての「首長」（知事や市区町村長）から成り立っています。両者は仕事を分け合っていて、互いにけん制する仕組みです。

「NO」を突きつけるリコール

知事・市区町村長や地方議会議員が仕事を怠るなど問題があったとき、一定数の有権者の賛意を得て、解職や議会の解散を請求できます。



国政選挙

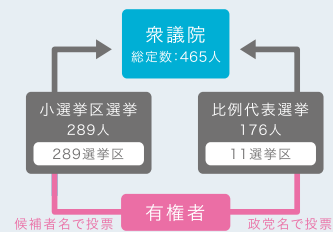
国会は「衆議院」と「参議院」から構成されています。片方の議院で議決した内容をもう片方の議院が違う立場や角度からチェックして慎重に政治を進めているんです。これを二院制といいます。

衆院選と参院選の違い

衆議院

衆議院議員総選挙

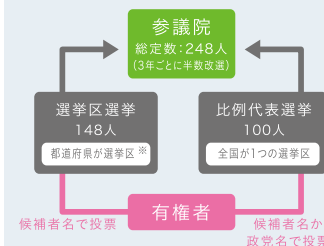
衆議院議員を一齐に改選する選挙。任期は4年ですが、任期途中に解散による選挙もあります。小選挙区選挙は「候補者名」を、比例代表選挙は「政党名」を書いて投票します。



参議院

参議院議員通常選挙

参議院議員の半数を、3年ごとに改選する選挙。議員の任期は6年と長く、解散もないため、長期的視野から審議する大事な役目をもっています。選挙区選挙は「候補者名」を、比例代表選挙は「候補者名か政党名」を書いて投票します。



※鳥取県と島根県、徳島県と高知県はそれぞれ1区

衆議院と参議院の議員はそれぞれの選挙で選ばれます。2019年の7月には参院選が行われる予定です。注目しておきましょう！



選挙は大きく分けて国会議員を選ぶ「国政選挙」と都道府県知事や市区町村長、地方議会議員を選ぶ「地方選挙」の2つがあります。

選挙の仕組みってどうなってるの？

若い世代が選挙行かない主な理由は、

「選挙に行くのがめんどくさい」「政治に興味がない」

「誰に投票したらいいかわからない」

「自分が1票入れたところで何かが変わるとは思えない」といったものでした。

確かに政治って、なんだか難しいし、めんどくさいですよね。

だけど、政治から遠ざかるといつまでたっても

若い人のための政治は行われなと思うんです。

だから、若いみなさんにも理解できる政治にするためには、

まず、「みなさんが選挙に参加すること」が必要不可欠なんです。

すぐに何かが変わるわけではありません。

でも、何もしなければ、何も変わらないのです。

18歳、19歳、20歳代の若者たちの1票が加わることで、

この先日本がどう変わっていくのか、期待したいですね。



Caution!

誰に投票していいかわからないと言って
みんなが投票に行かなくて、
いつのまにか住みにくい世の中になったらたいへんですね？
「絶対にこの人」という人がいなければ
「この人ならまだいいかな」という人を選びましょう。
そうすればだんだんと自分なりの投票基準が見つかるはずですよ。



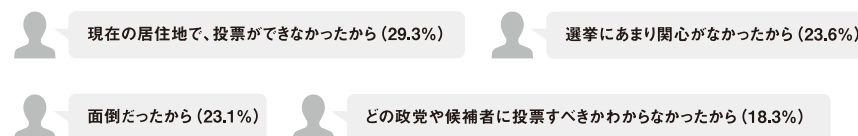
誰に投票していいかわからないから、投票に行かなかった。

Profile

国際教養学部3年生
出身地：岩手県 趣味：歌うこと
特技：アイスの早食い
将来の夢：アナウンサー

なぜ投票に行かなかったんですか？

2016年参院選で投票に行かなかった18歳・19歳に聞きました：複数回答
明るい選挙推進協会：新有権者等若年層の参院選投票日後の意識調査



選挙公報

候補者のプロフィールや政策・主張を掲載した文書。インターネットでも同じものが公開されています。



新聞・テレビ

選挙の前には、新聞やテレビで、各政党や候補者の政策や選挙での争点について、特集が組まれたり、解説されたりしています。



インターネット

政党や候補者がホームページ・ブログ・SNSなどを通じて、自らの政策や思いを伝えています。その他、質問に「YES/NO」で答えていくと自分の考えに近い候補者や政党が示される「ポートマッチ」というホームページ上のコンテンツや、動画サイト上での党首討論などもあります。



選挙公約 (マニフェスト)

当選後に、世の中に対してどういう約束を果たすかが書かれた冊子。



公開討論会

選挙期間に入る前に立候補予定者が一堂に会し、それぞれの政策について発表または討論します。



街頭演説

駅前などの公共の場で政党や候補者が政策や主張を述べます。



政見放送

政党や候補者自らが、テレビやラジオに出演し、政治に対する考え方や主張を述べます。



投票の前には情報収集を

いざ選挙が始まると、誰に投票していいかわからないもの。様々な媒体を通じて、まずは情報を手に入れることから始めましょう。



メディアリテラシーのこと

情報をうのみにせず、比較・検討し、自分なりの考察を加えるなどして情報を吟味する力のこと。とくにネット利用の際に言われますが、ふだんから意識していないと、知らず知らずのうちに自分の読みたいものばかり読んでしまう傾向があります。そのため、例えば新聞を読む際に、たまには図書館で複数紙を読み比べるとか、友達とニュースについて話し合うなどして、様々な視点や意見に触れる、知ることが大事です。

まずは関心のあるところからでも大丈夫

各政党・候補者の政策は選挙公報や選挙公約(マニフェスト)に載っていますが、全てを比較するのはなかなか難しい。例えば、総務省・文部科学省作成の高校生向け副教材「私たちが拓く日本の未来」では、政策比較用ワークシート※が例示されています。これらを利用して、まずは経済や福祉など関心のある分野の政策を比較し投票先を考えてみてはいかがでしょうか？

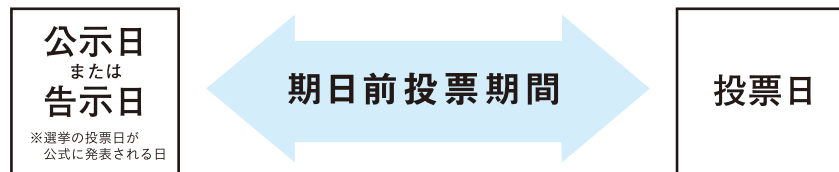
※「実際の選挙に合わせて模擬選挙をやってみよう」(P64)

私たちが拓く日本の未来

検索

投票日当日に予定がある場合は「期日前投票」ができます

投票日に学校や仕事、旅行や冠婚葬祭などの予定が入っていて投票に行けないという方のために、公(告)示日の翌日から投票日の前日まで投票することができる期日前投票があります。



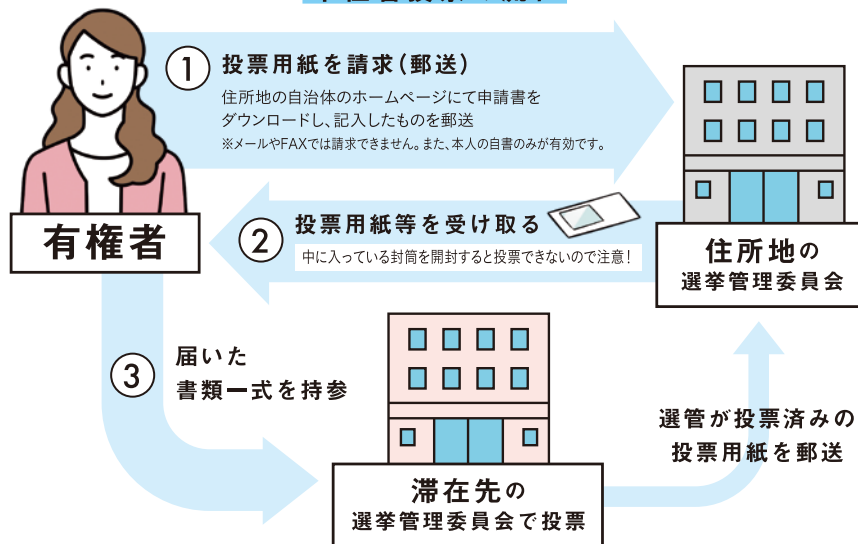
期日前投票ができる場所は投票日当日の投票所と違う場合もあります

公(告)示日以降、家に届く投票所入場券にその場所や投票時間が書いてありますのでチェックしましょう。最近ではショッピングセンターや駅・大学の構内に設置するところも増えてきています。

選挙期間中に不在の方は「不在者投票」ができます

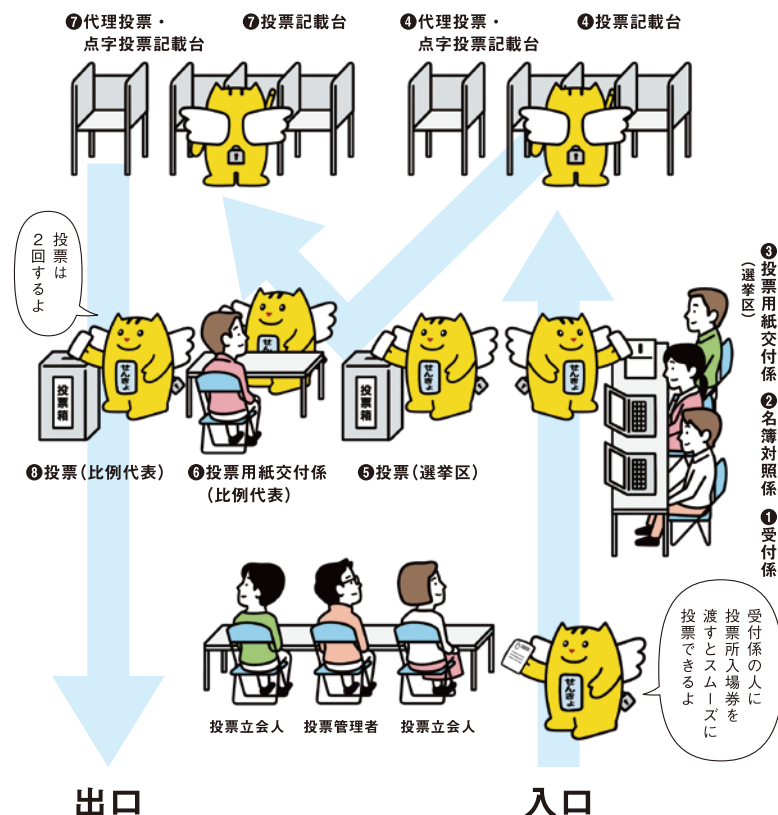
長期の旅行や仕事の出張などで選挙期間中に遠方に滞在している有権者は、滞在先の市区町村で不在者投票ができます。

不在者投票の流れ



※不在者投票は郵送で行うため時間がかかります。利用する場合は早めに請求書を送りましょう。

当日投票の流れ (参院選の場合)



☑ 投票は朝から夜まで!

投票時間は、朝7時～夜8時。地域によっては夜8時前に閉まる投票所もあるので、事前に自宅に送られてくる投票所入場券で確認しましょう

☑ 無効投票に注意!

投票用紙に余計なことを書くと、投票が無効になるので気をつけましょう

☑ なくしてしまったら?

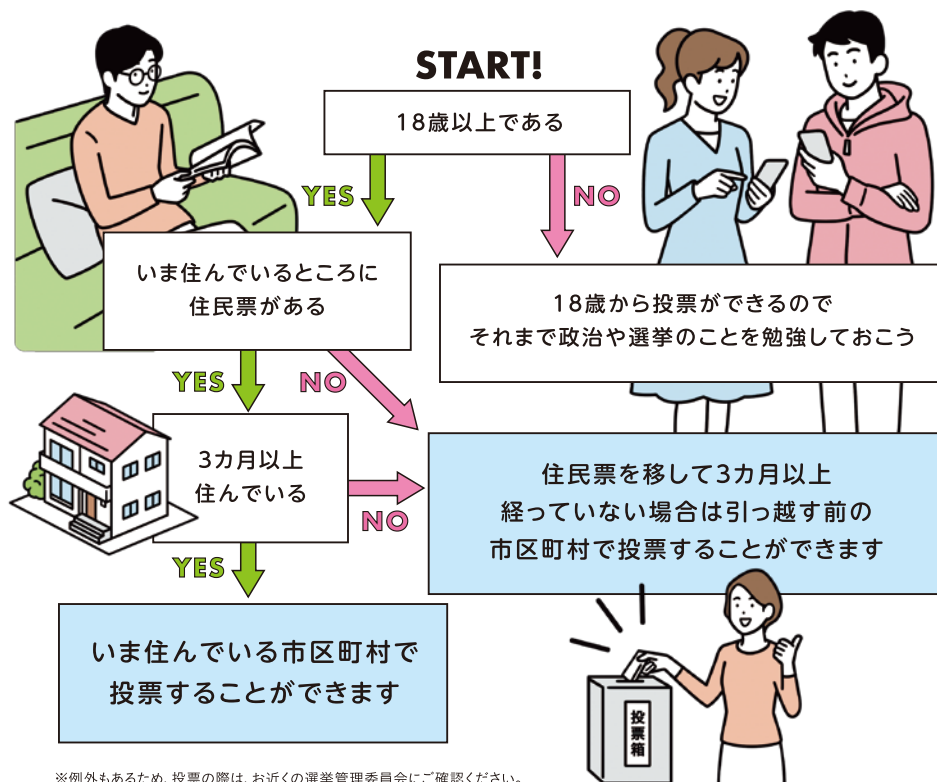
投票所入場券をなくしたり、忘れたりしても、選挙人名簿で照らし合わせた上で、本人確認ができれば投票できます



投票の種類と手順

いざ投票。投票の手順や、投票日に都合がなかった場合の投票方法があることを知っておくと安心です。

いま住んでいる地域で 投票できるか確認しよう



もし都合がつかず
帰れない方は
「不在者投票」(P17参照)
を利用することができます。



住民票を移してから
3カ月経っていない場合は
引っ越し前の市区町村に
帰って投票に行きましょう！

※地方選挙においては、当該選挙の区域外に引っ越した方は投票できません。

引っ越しをしたら 住民票を異動しましょう！

住所が変わったら、転出・転入の手続きをすること、
つまり住民票の異動が必要です。

手続きは
カンタン！



転出前

引っ越し前の市区町村

引っ越し前の市区町村の役所の窓口で転出届を提出し、
転出証明書を受け取る



転出転入した日から14日以内

引っ越した後の市区町村

転出証明書を添えて、引越し先の役所の窓口で転入届を提出

転入届の提出の際、マイナンバーの
「通知カード」あるいは
「マイナンバーカード(個人番号カード)」の
記載事項の変更が必要です。

※マイナンバーカードをお持ちの方は、
引っ越し前の市区町村に郵送で転出届を提出することで、
引っ越した後の市区町村にのみ出向いて転入手続きができます。



誹謗中傷・なりすましなどに 関するルール

候補者に関する ウソの情報の公開はNG!

候補者を当選させる、またはさせない目的で、候補者に関する虚偽の情報や、真実を歪めた情報を広めたりすることは、罰せられます。



名前などを偽って 送信するのはNG!

候補者を当選させる、またはさせない目的で、ウソの名前・名称・身分を名乗って、インターネットで情報を発信することは禁じられています。



悪質な 誹謗中傷行為はNG!

人の名誉を損なう目的で、事実を公にすることは罰せられます。また、事実を明らかにせずとも、公然と人を侮辱することも禁じられています。



候補者などホームページの 改ざんはNG!

候補者のホームページを改ざんするなど、不正な方法で選挙の自由を妨害することは犯罪にあたります。



インターネット選挙運動に 関するルール

メールを使つての選挙運動はNG!

メールで選挙運動用の文書や写真などを送ることができるのは、候補者や政党だけ。候補者や政党から送られてきたメールを転送してもいけません。



ホームページやメールなどを 印刷して配るのはNG!

選挙運動用のホームページや候補者・政党などから届いた選挙運動用のメールなどをプリントアウトして配ってはいけません。

選挙運動期間以外の選挙運動はNG!

インターネット選挙運動が認められるのも公示日・告示日から投票日の前日までです。

金銭に関するルール

選挙運動でバイト代をもらうのはNG!

選挙運動の手伝いはボランティアが基本。専門職であるウグイス嬢などを除き、投票を呼びかける電話やビラ配りなどでアルバイト代をもらってははいけません。



政治家から卒業祝や 就職祝をもらうのはNG!

現職の政治家や立候補の意思のある人が選挙区内の人や団体に金銭や物を贈ることは禁止されています。

有権者として、気をつけたい選挙のルール

全国各地で活動する若者選挙啓発グループ

「若い世代」が政治や選挙についてもっと関心をもってくれるように、様々な活動を通じて投票を呼びかける「同世代の若者たち」のグループが全国各地にあります。大学祭や地域のお祭り等のイベントでチラシやグッズを配ったり、小・中・高校に出向いての出前授業で模擬投票を行ったり、知り合いを集めて選挙についての話し合いをしてみたり。選挙の時には投票日周知の動画を作成したり、SNSなどを通じて投票参加を呼びかけています。みんなサークル感覚で楽しく活動をしています。

若者選挙ネットワーク参加グループ一覧（計45団体、2019年4月現在）

全国の若者選挙啓発グループが連携を図るため、2014年12月「若者選挙ネットワーク」を結成しました。

グループ名	所在地	グループ名	所在地
学生団体「選挙へGO!!」	青森県	かかみがはら若者選挙サポーター「めぐる」	岐阜県各務原市
あおり投票率向上サポーター	青森県	明るい選挙推進サポーター	愛知県
Activate仙台	仙台市	名古屋市青年選挙ボランティア	名古屋市
福大VOTEプロジェクト	福島県	ライトスタッフ	三重県
栃っ子！選挙推進プロジェクト	栃木県小山市	四日市選挙啓発学生会「ツナガリ」	三重県四日市市
TCUE投票ファクトリー	群馬県高崎市	右京区学生選挙サポーター	京都市右京区
埼玉県選挙カレッジ	埼玉県	長岡京市明るい選挙推進協議会青年部会	京都府長岡京市
さいたま市青年選挙サポーター「E-Railさいたま」	さいたま市	ポリレンジャー ～若者の手で政治をよくし隊！	島根県松江市
Sa-1kow	東京都品川区	しまね県大政経塾	島根県浜田市
MINATO「選挙いっ得?！」プロジェクト	東京都港区	広島市明るい選挙ユースボランティア『ひろしま☆選挙係』	広島市
文京 Vote Supporters	東京都文京区	Shudo Youth Creators	広島市
Vote at Chuo!!	東京都八王子市	選挙コンシェルジュ	愛媛県松山市
かながわ選挙カレッジ	神奈川県	Our Vote, Our Voice!	高知県
イコットプロジェクト	横浜市	福岡市明るい選挙推進グループCECEUF	福岡市
CreateFuture山梨	山梨県	選挙を考える大学生のつどい	北九州市
信州投票率上げようプロジェクト	長野県長野市	投票促進委員会KU	福岡県久留米市
Niigata選挙カレッジ	新潟県	長崎県明るい選挙推進サポーター	長崎県
若者選挙パートナー	静岡県	Youth Vote Oita	大分県
金沢市選挙サポーターE7	石川県金沢市	宮崎公立大学選挙啓発部・ライツ	宮崎県宮崎市
明るい選挙推進青年活動隊CEPT	福井県	ミニ選挙管理委員会2001(in延岡)	宮崎県延岡市
若者の選挙意識を高める会	岐阜県岐阜市	学生投票率100%をめざす会	鹿児島県
こぞって投票にいきこいプロジェクト	岐阜県瑞穂市	選挙コンシェルジュ鹿児島	鹿児島県鹿児島市
IKOMAIプロジェクト	岐阜県関市		



1人ひとつ気になる
ニュースを持ち寄り、
お昼ご飯を食べながら
ニュースについて話しあう
「昼飯NEWSトーク」
(CreateFuture山梨)



小・中・高に出向いて、
投票の意義などを伝える
「選挙出前授業」
(選挙コンシェルジュ)

若い人が少なく、高齢者が多い今の日本は、

「シルバー民主主義」と呼ばれ、投票率が高い高齢者寄りの政策が重視されがちです。

このままシルバー民主主義が続けば、

若い世代への負担が増すばかりか、社会保障も破綻しかねません。

でも、シルバー民主主義は、「若者の低投票率」が招いた結果とも言えます。

だから、多くの若者が投票に参加して、政治家たちに若者の存在をアピールしていくことで、

あなたたち若者世代だけではなく、

将来世代へも好影響をもたらすことが期待できると思います。

もし、あなたがこの冊子を読んで、選挙や政治の大切さが少しでもわかってもらえたなら、

まずは次の選挙で投票に行ってください。

そして投票に行ったことを身近な友達に話してください。

その「小さな繰り返し」が、投票率向上につながっていくのだと思います。

